

横浜市立大学の“今”をお届けする

YCU 通信



特集

創立100周年記念事業 学生生活・環境改善プロジェクト

横浜市立大学卒業生担当
Facebook ページ YCU.alumni

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索



LinkedIn
横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学 検索





創立100周年記念事業 「学生生活・環境改善プロジェクト」

横浜市立大学は2028年に創立100周年を迎えます。
100周年を迎える2028年までの間、YCUビジョン100を推進する記念事業プロジェクトを展開。
今回は「学生生活・環境改善プロジェクト」をご紹介します。

学生生活・環境改善プロジェクト

学生が伸び伸びと学べるキャンパスを—

横浜市立大学では、インフラ長寿命化基本計画の考え方にに基づき、学生からの要望も踏まえつつ、学生の居場所や交流を増やすことができるよう金沢八景、福浦、舞岡、鶴見の各キャンパスを対象にキャンパスマスタープランを策定しています。

将来を担う学生が発想豊かに学び、充実した学修環境を整備するため、皆様からのご支援をお願いいたします。

募集目標額：	2億円	主な取組： <ul style="list-style-type: none"> ● 時代に即した学修スペースや学生交流室設置など学修環境の整備 ● 無線LANの増設などキャンパスライフの基盤となる施設・設備の整備
募集期間：	2018年11月1日～2028年12月31日	

YCU100募金へのご協力のお願い

寄附の目的

00	大学一任	
01	ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト	
02	新たな研究創生プロジェクト	
03	学生生活・環境改善プロジェクト	
04	医学部・病院再整備プロジェクト	

- 一口あたりの金額は定めておりません。
- インターネットからもお申込みいただけます。
- 税制上の優遇措置については背表紙をご覧ください。
- 詳しくは大学Webサイト、またはリーフレットをご覧ください。



YCU100募金
Webサイト



問い合わせ先

横浜市立大学基金担当
TEL：045-787-2447
E-mail：kifu@yokohama-cu.ac.jp

学長メッセージ

横浜市立大学は、2028年に創立100周年という大きな節目を迎えます。創立90周年を迎えた2018年を100周年に向けてさらなる発展を誓う「スタート」の年と位置づけ、様々な記念事業プロジェクトを始動させました。

記念事業の1つである「学生生活・環境改善プロジェクト」は、学生の学修環境の充実を目的とし、時代に即した学修スペースや学生交流室などの設置に向け検討を進めているほか、学生が普段使用する教室や食堂、グラウンドなどの施設整備・修繕についてもきめ細やかに実施してまいります。

学生一人一人にとって本学での生活や学修環境がより充実したものとなるよう、皆様のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。



横浜市立大学学長
相原道子

皆様のご支援により様々な整備を計画しています

皆様からの心温まるご支援を老朽化した施設の更新や修繕等に活用させていただきます。
金沢八景キャンパスにおける整備計画の一部をご紹介します。

総合体育館

卒業式・入学式で操作エラーが起こった舞台機構の修繕や古くなってしまった背景幕の更新、照明のLED化を計画しています。



第2グラウンド

老朽化した人工芝や防球ネットの張替え、グラウンド照明のLED化などを計画しています。



シーガルセンター

シーガル食堂の開業時（1997年）から使用している食器洗浄機や食器を返却する装置（ベルトコンベア故障中）の更新を計画しています。

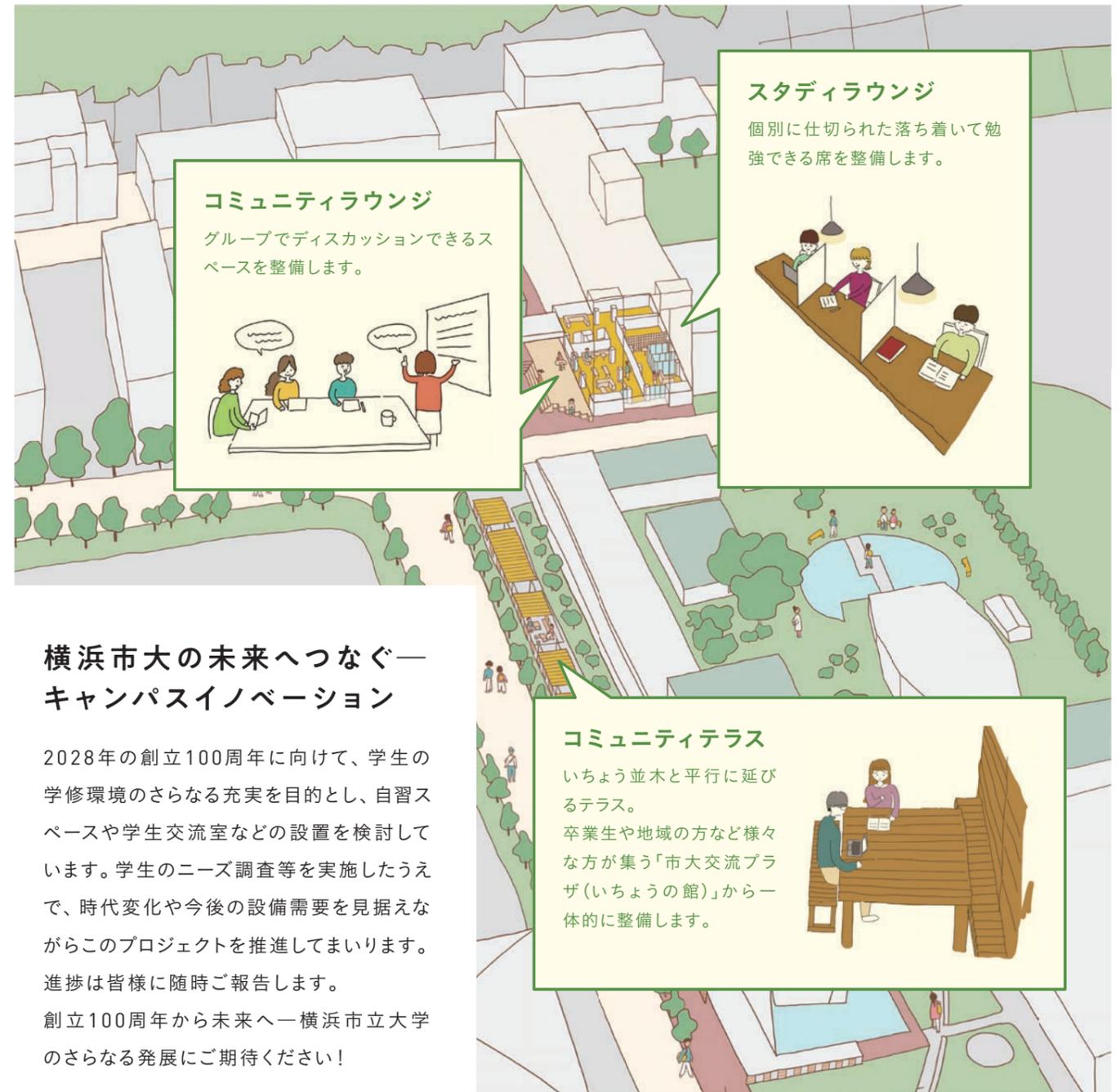


本校舎・中庭

塗装が剥がれている部分を塗り直したり、景観を向上させるため中庭池の水を浄化するろ過機の設置を計画しています。



本校舎は、昭和を代表する建築家・村野藤吾氏の設計によるもので、1963年に完成しました。2015年に耐震補強工事を実施するなど、メンテナンスをしながら現在も大切に使用しています。



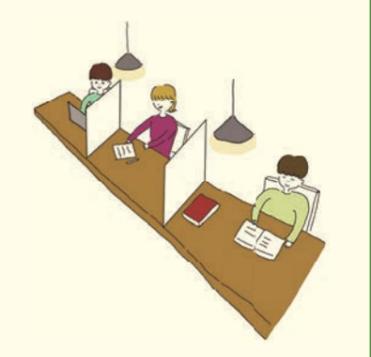
コミュニティラウンジ

グループでディスカッションできるスペースを整備します。



スタディラウンジ

個別に仕切られた落ち着いた勉強できる席を整備します。



横浜市大の未来へつなぐー キャンパスイノベーション

2028年の創立100周年に向けて、学生の学修環境のさらなる充実を目的とし、自習スペースや学生交流室などの設置を検討しています。学生のニーズ調査等を実施したうえで、時代変化や今後の設備需要を見据えながらこのプロジェクトを推進してまいります。進捗は皆様に随時ご報告します。創立100周年から未来へー横浜市立大学のさらなる発展にご期待ください！

コミュニティテラス

いちょう並木と平行に延びるテラス。卒業生や地域の方など様々な方が集う「市大交流プラザ（いちょうの館）」から一体的に整備します。



懐かしの金沢八景キャンパス



1956年 第二講堂



1966年 本校舎



1979年 入学式



1982年 シェイクスピアガーデン



1985年 本校舎・メインストリート



1993年 第一食堂

市大サポーターグループとは、起業家育成に関心を持つ経営者(卒業生)の方々から「在学生を支援したい」という声が多く寄せられるなか、卒業生からのご支援により立ち上がったグループの総称です。

第1回 キックオフミーティング

2022年11月6日@金沢八景キャンパス

吉永崇史教授(国際商学部)の進行によるグループワークや学生起業家(株式会社StockBase)によるプレゼンテーションを通じ、今後どうすれば卒業生として効果的な支援ができるのか、有意義な意見交換が行われました。



第2回 交流会

2023年3月23日@みなとみらいサテライトキャンパス

エノテカ株式会社執行役員で卒業生の福北 耕一氏を講師にお迎えし、「ビジネスに役立つワインの知識」をテーマに、テイスティングを交えつつご講演いただきました。

講演後に行われた交流会には若手卒業生や学生起業家(株式会社PocketPort)も参加し、卒業生同士の新たな交流の機会となりました。



市大サポーターグループは、創立100周年に向けたプロジェクトの一つである「ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト」へのご支援により発足いたしました。「ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト」は、世界で活躍する優れた人材・ビジネスリーダーを輩出するための取組です。本プロジェクトへのご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

「ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト」についての詳細はこちら



市大サポーターグループの最新情報ははこちら



「横浜市立大学の歴史を知る講演会」を開催しました!

2028年の創立100周年に向けて、横浜市立大学の歴史や成り立ち、先人たちの想いを知り、次の100年にバトンをつないでいくために、本学の歴史に関する様々なテーマで講演会を開催しています。

これまでに開催した講演会の様子はアーカイブとして本学Webサイトで公開しておりますので、ぜひご覧ください。次回開催は10月を予定しています。詳細が決まり次第本学Webサイトに掲載します。



第1回 横浜市立大学附属病院・医学部の歴史

講演者：遠藤 格 副学長



第2回 横浜市立横浜商業専門学校(Y専)とは、どのような学校であったのか ～横浜市立大学の起源をめぐって～

講演者：齋藤 毅憲 名誉教授(元商学部長)



第3回 史跡称名寺保存と市大学生運動

講演者：天下井 恵 氏(卒業生)



アーカイブ動画及び講演会開催情報は
こちら



「みらいにつなぐ市大の歴史

2028年の創立100周年に向けて、百年史の制作が着々と進んでいます。2023年度は百年史や関連発行物の制作をサポートしてくれる業者を選定する予定で、いよいよ百年史の中身を練り上げていく時期となりました。

歴史的な出来事にゆかりの深い教員・卒業生・歴代理事長などへのインタビューや写真・資料の収集を行っています。写真や資料がまだまだ足りない状況です。写真や活動のチラシなど、お手元に残っている昔の大学や病院を振り返ることができる資料がありましたら、ぜひご提供をお願いいたします。

● 卒業生からご寄贈いただいた資料(一部)



サークル棟の様子
(1984年6月撮影)



ロックアウト解除の通知
(1969年11月20日発行)

問い合わせ先

横浜市立大学 学術情報課学術情報担当
(百年史編集部会事務局)
TEL: 045-787-2076
E-mail: hyakunen@yokohama-cu.ac.jp

写真・資料の寄贈は
こちらをご覧ください



税制上の優遇措置について

個人の場合

横浜市立大学へのご寄附には税法上の優遇措置が適用されます。後日お送りする寄附金額収書を控除証明書として確定申告書に添付し、所轄税務署へご提出ください。

① 所得税

● 所得控除

寄附金額から2,000円を引いた額を当該年の所得金額から控除できます。

● 税額控除（「YCU修学支援基金」・「YCU研究支援基金」のみ対象）※

寄附金額から2,000円引いた額に40%を乗じた額を、所得税額から控除できます。税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方にとって所得控除と比較して減税効果が大きくなります。

※確定申告の際に「所得控除」と「税額控除」のいずれか一方の有利な制度をお選びいただけます。

法人の場合

法人税法第37条第3項第2号により、寄附金の全額を損金算入することができます。

● 法人からのご寄附について

法人からのご寄附については「法人用寄附申込書」をお送りいたしますので、お手数ですが基金担当までご連絡願います。

② 住民税

寄附をした翌年1月1日時点で神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の個人住民税の控除を受けることができます。

$$\text{住民税控除額} = (\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{\ast 2}$$

※1 その年の総所得金額等の30%が上限

※2 横浜市以外の神奈川県市町村にお住まいの方は2%または4%、横浜市にお住まいの方は10%です。

優遇措置を受ける手続き

- 確定申告の際に、本学が発行する「寄附金額収書」を添えて税務署に申告してください。（住民税の寄附金控除のみを受ける場合は、市区町村に申告してください。）
- 「寄附金額収書」は、入金方法により到着までに10日から3週間程度かかる場合がございますので、ご容赦ください。

税制上の優遇について
詳細はこちら



卒業生イベントのご案内



詳細はこちら

● ホームカミングデー

2023年11月4日(土)

浜大祭1日目に合わせて今年もホームカミングデーを開催します。「相続・遺贈」に関する講演会を開催予定です。

● 卒業生のためのオープンキャンパス

2023年12月9日(土)

いちよう並木がきれいな時期に卒業生向けに金沢八景キャンパスを1日開放します！学生時代に戻って教室で授業を受けたり、ゆっくりとキャンパス内を散策したり、懐かしい仲間と再会したり…楽しみ方は無限大！！

※「理科系大同窓会」を同時開催予定です。

※同窓会を開催したいグループを募集予定です。

メールアドレス登録と住所変更連絡のお願い

大学Webサイトで住所や勤務先の変更手続きができるようになりますので、メールアドレスのご登録をお願いいたします。なお、住所変更については、卒業生担当へのメールまたは電話でも受け付けております。

ご登録はこちら



バックナンバー

YCU通信のバックナンバーはこちら



横浜市立大学 卒業生担当

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

TEL : 045-787-2026

E-mail : obog@yokohama-cu.ac.jp